



さいたまトリエンナーレ2016

最新のお知らせ

さいたまで初の国際芸術祭。来場者数発表！！

Topics

- 1 : 来場者 36 万人突破！！
- 2 : さいたまトリエンナーレ2016は盛り上がったのか？ 答えはTumblr「みんなのさいたまトリエンナーレ」に！
- 3 : 公式カタログ、好評につき入手困難？！
- おまけレポート：作品撤去・現場復旧が完了…K邸であるものを発見！

■ 1 : 来場者 36 万人突破！！

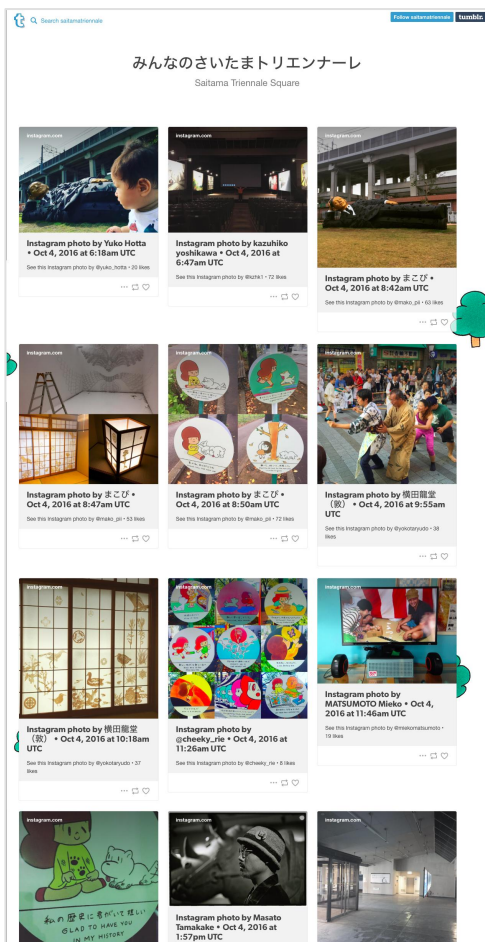
来場者数は 36 万人を超えました。

さいたまトリエンナーレ2016は事業の柱となる「アートプロジェクト」（48プロジェクト）の来場・鑑賞者数が21万人を超え、市民プロジェクト、連携・その他関連プロジェクト（計147プロジェクト）への来場者数も14万人と、多くの方にご来場いただくことができました。また、鑑賞するだけではなく、制作や出演など、市民自らが作り、創造することを謳ったこの芸術祭では、様々な形で参加の場が用意され、その参加数も6万人を超えるなど、さいたま市内のあちらこちらがクリエイティブな空気で満たされた79日間となりました。

集計詳細	参加数	来場者数
アートプロジェクト	7,011	217,350
市民プロジェクト	5,602	72,688
連携プロジェクト	5,649	44,406
その他関連プロジェクト	45,655	26,683
計	63,917	361,127

■ 2 : さいたまトリエンナーレ 2016 は盛り上がったのか？

答えは Tumblr 「みんなのさいたまトリエンナーレ」に！



盛り上がった？！みんなの SNS 投稿をチェック

公式 Tumblr 「みんなのさいたまトリエンナーレ」では、Instagram、Twitter で投稿された、さいたまトリエンナーレに関する画像を集約し、各 SNS の検索なしでインターネット上に散らばった投稿を一括して見るできるようになっています。公式 Tumblr をひらいて、みんなの投稿をチェック！

閉幕してしまったら終わり？

さいたまトリエンナーレは閉幕しても楽しめる

公式 Tumblr を活用して「スペシャルフォトシューティング」「フォトフェス！」を展開。

「スペシャルフォトシューティング」では、撮影不可だった目の作品《Elemental Detection》をフィルムカメラのみ撮影可とし、撮影したネガを現像後データ化、公式 Tumblr で公開。鑑賞した方は思い出として語り伝えることができ、見られなかった人は作品がどんなだったのか見るできるようになりました。もちろん、参加者の中で希望した方にはネガと紙焼き写真をプレゼント。さいたまトリエンナーレで作品とめぐりあったあの瞬間を思い起こせるよう、デジタルとアナログの両方を楽

しめる企画となりました。これは大変好評をいただき、さいたまらしさをお伝えできたようです！ネットに参加を呼びかけた「フォトフェス！」は、投稿に#さいトリフォトフェスをつけるだけで誰でも参加できるプレゼント抽選企画。SNS 投稿を促し Tumblr との相乗効果を狙いましたが、参加者にとっても「参加する」ことを標榜した本芸術祭の楽しみのひとつとなったようです。そして、閉幕後の楽しみとしても Tumblr はまだ更新中です！

t 公式 Tumblr ページ「みんなのさいたまトリエンナーレ」はこちら！

<https://saitamatriennale.tumblr.com>

「スペシャルフォトシューティング」#みんなのさいトリ「フォトフェス！」#さいトリフォトフェスで検索

■ 3 : 公式カタログ、好評につき入手困難？！

表紙の写真が印象的な公式カタログ。

開催中は鑑賞体験の鮮度を損なわないよう、
報道関係の皆さんにはお気遣いいただき感謝しております。

目の作品はもう、あの場所にはありません。
永遠に。そして、他の作品も。

だからこそ、その貴重な瞬きをぜひ皆さんのお手元に届けたい。公式カタログは、A4 サイズ 108 ページのボリュームに加え美しい写真満載、見応え、読み応え十分の一冊。ネットでは入手困難な時も、ぜひこの機会にご購入を！



[Amazon でのご購入はこちらから](https://www.amazon.co.jp/dp/4802130465)

www.amazon.co.jp/dp/4802130465



その他、さいたま市内の書店、全国の主要書店のほか、さいたまトリエンナーレ実行委員会事務局（さいたま市役所 7 階 文化振興課）にてご購入いただけます。

おまけレポート： 作品撤去・現場復旧が完了…K 邸であるものを発見！

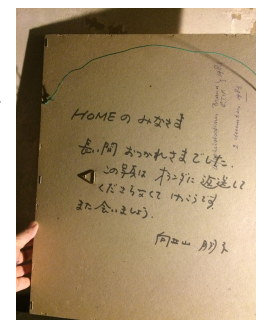
閉幕後、各会場では急ピッチで作品撤去・現場復旧が行われてきました。ところで、あの向井山朋子の作品会場となった岩槻・K 邸の独特な雰囲気を覚えていますか？古い日本家屋でダンサーの湯浅永麻さんが連日パフォーマンスを繰り広げた《HOME》の世界は、まさに「内なる



家」、「夢か現か…」という空間でした。さて、その会場も今ではすっかりこのように様変わりし、あの異空間はあとかたもなくなってしまいました。でも、撤去中に見つかったものがあります。楽屋の壁に飾られていた湯浅さんの写真。その裏には「HOME のみなさま 長い間



おつかれさまでした。この写真はオランダに返送してくださなくてけっこうです。また会いましょう。 向井山朋子」(原文ママ)とメッセージが！アーティストの向井山さんが、撤去の時間をあらかじめ想定して残してくれた一言でしたが、こんなサプライズは、本当にうれしいですね。ぜひ、またさいたまでお会いしましょう！



参加アーティスト一覧

秋山さやか (日本)	アイガルス・ビクシェ (ラトビア)	チェ・ジョンファ (韓国)
藤城光 (日本)	ダニエル・グエティン (スイス)	日比野克彦 (日本)
ホームベース・プロジェクト (NYC、ベルリン、エルサレム、さいたま) ※出身地ではなく開催地	磯辺行久 (日本)	日本相撲間芸術作曲家協議会 (鶴見幸代、野村誠、樺山智子) (日本)
川埜龍三 (日本)	オクイ・ララ (マレーシア)	ロングフィルム・シアター (日本)
アダム・マジャール (ハンガリー)	松田正隆+遠藤幹大+三上亮 (日本)	目 (日本)
向井山朋子 (日本)	長島確+やじるしのチーム (日本)	新しい骨董 (山下陽光、下道基行、影山裕樹) (日本)
西尾美也 (日本)	野口里佳 (日本)	岡田利規 (日本)
大洲大作 (日本)	大友良英+Asian Music Network (日本)	小沢剛 (日本)
ウィスット・ポンニミット (タイ)	ソ・ミンジョン (韓国)	サイタマ・ミューズ・フォーラム SMF (日本)
ダンカン・スピークマン+ サラ・アンダーソン (イギリス)	鈴木桃子 (日本)	高田安規子+政子 (日本)
多和田葉子 (日本)	マテイ・アンドラシュ・ ヴォグリンチッチ (スロヴェニア)	アピチャップン・ ウィーラセタクン (タイ)
ユン・ハンソル (韓国)		

* 10カ国より34アーティストが参加／48アートプロジェクトの展示

【さいたまトリエンナーレ2016開催概要】

テーマ「未来の発見！」

127万もの人々が生活するさいたま市に、世界に開かれた創造と交流の現場をつくりだそうとする国際芸術祭。テーマは「未来の発見！」。アートを鑑賞するだけでなく、共につくる、参加する芸術祭です。土地の歴史やまちの構造を想起させる、市内のさまざまな場所が会場となります。国内外のアーティストたちの多様で多彩な想像力に触発されて、私たちはさまざまな未来を夢見ていく。日本を代表する生活都市から生まれる、想像力の祭典をお楽しみください。

さいたまトリエンナーレ2016 ディレクター 芹沢高志

-
- 会期： 2016年9月24日（土）～12月11日（日）[79日間]
※定休日=水曜（ただし11/23（水・祝）は開場、翌11/24（木）は休み）
- 主な開催エリア： 与野本町駅～大宮駅周辺
武蔵浦和駅～中浦和駅周辺
岩槻駅周辺
- 主催： さいたまトリエンナーレ実行委員会
- ディレクター： 芹沢高志（P3 art and environment 統括ディレクター）
-

各種記者発表資料は、
さいたまトリエンナーレ2016公式WEBサイト内の
「プレス向け」よりダウンロードいただけます。

■お問合せ先■

さいたまトリエンナーレ2016 広報担当（大久保・西山・鈴木・河西・森田）
〒330-0063 浦和区高砂2-8-9 ナカギンザビル さいたまアートステーション
tel 048-711-8390（月～金 11:00-18:00／こちらの番号は2月末まで）
press@saitamatriennale.jp